



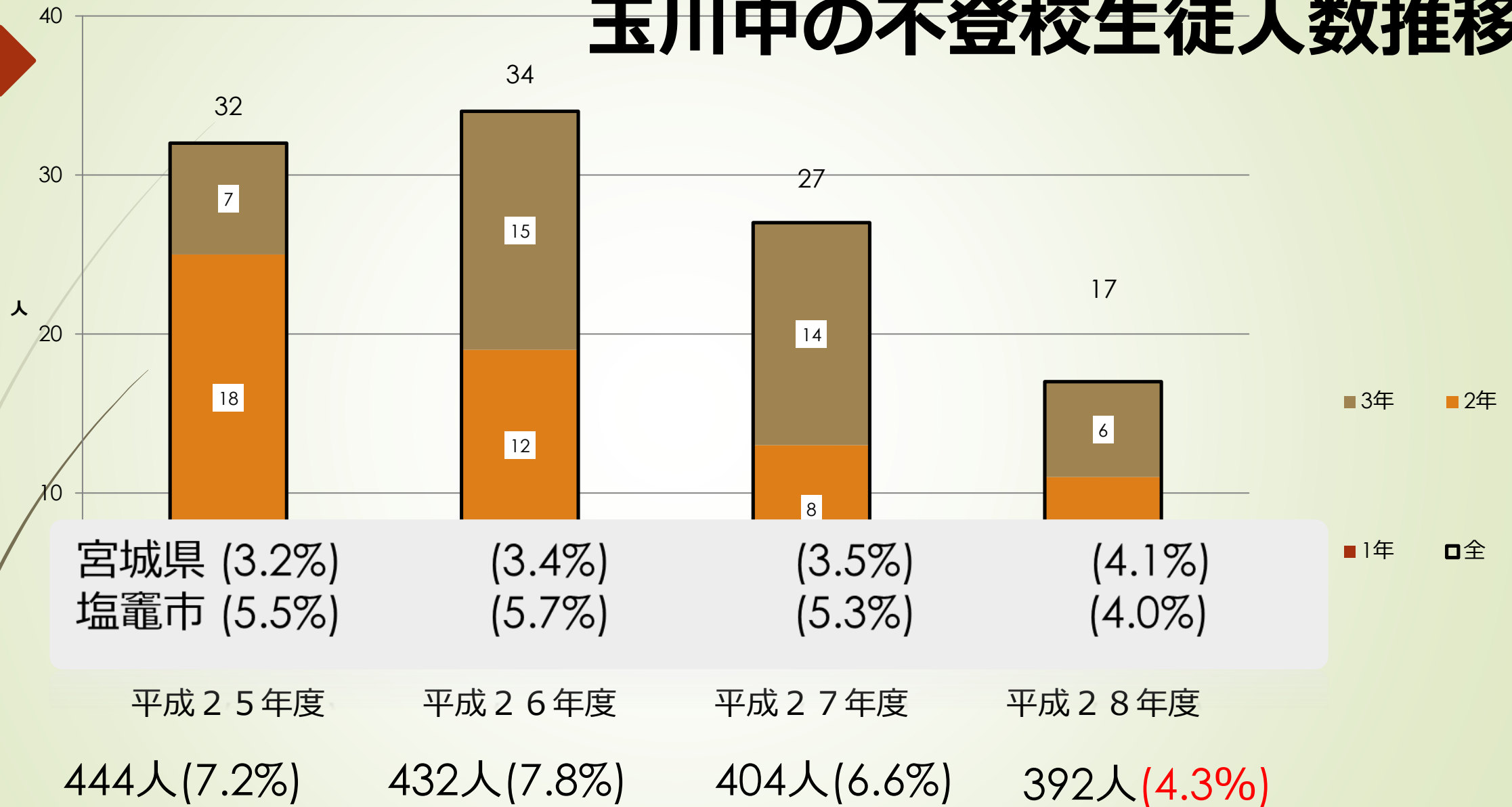
不登校改善に向けて

(玉川中学校, 第一中学校の取組)

学校経営の基本理念として

- 子どもが「楽しいと思う」学校
- 子どもを「めんこがる」学校

玉川中の不登校生徒人数推移



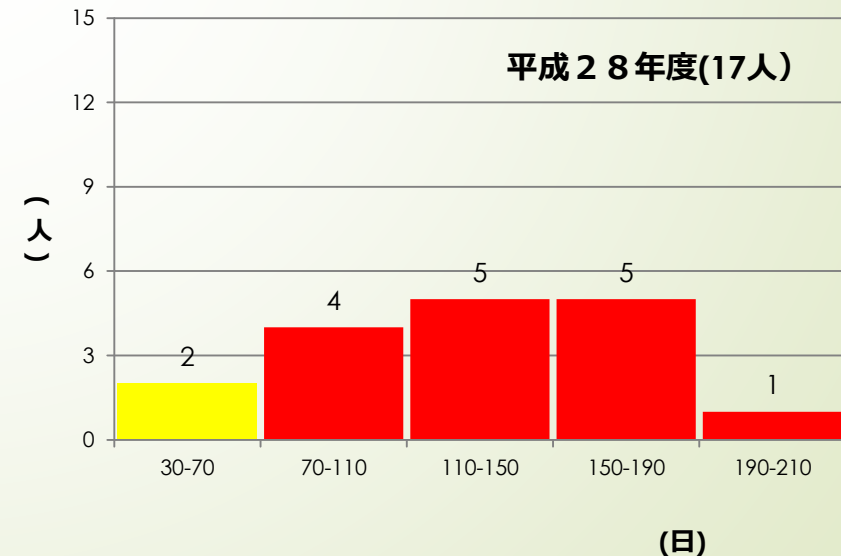
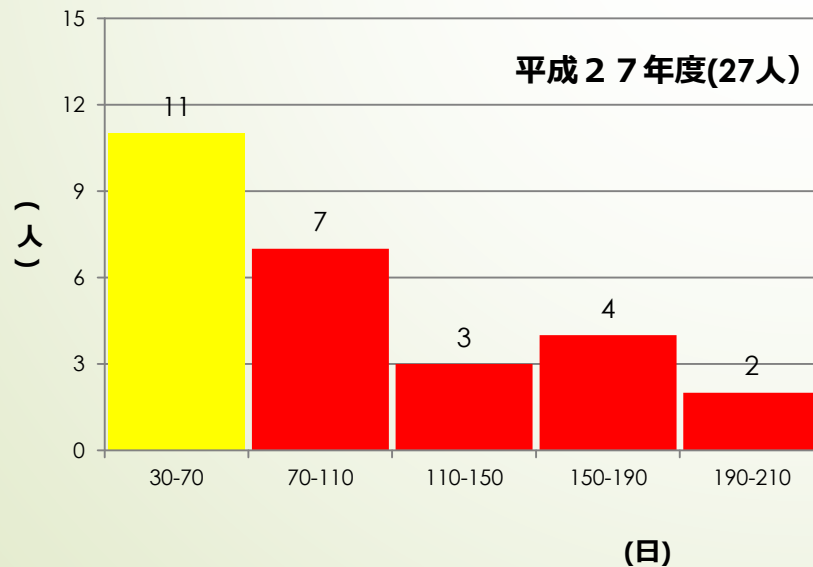
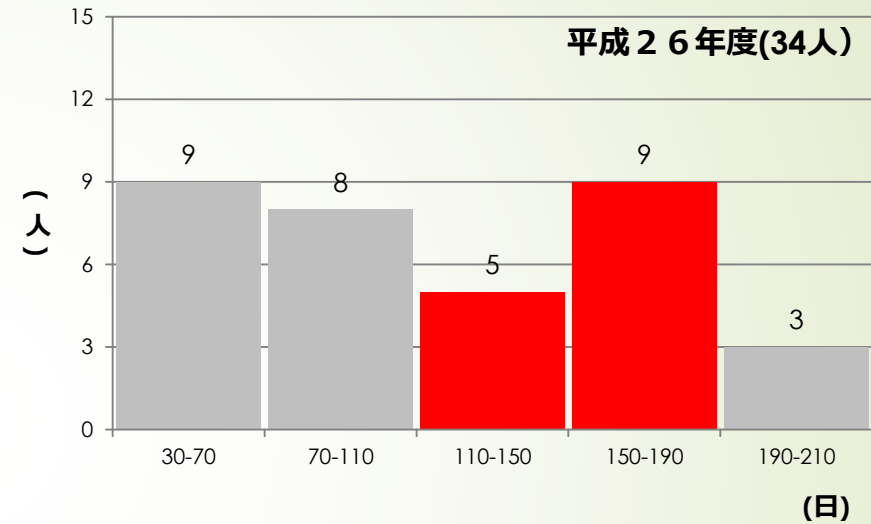
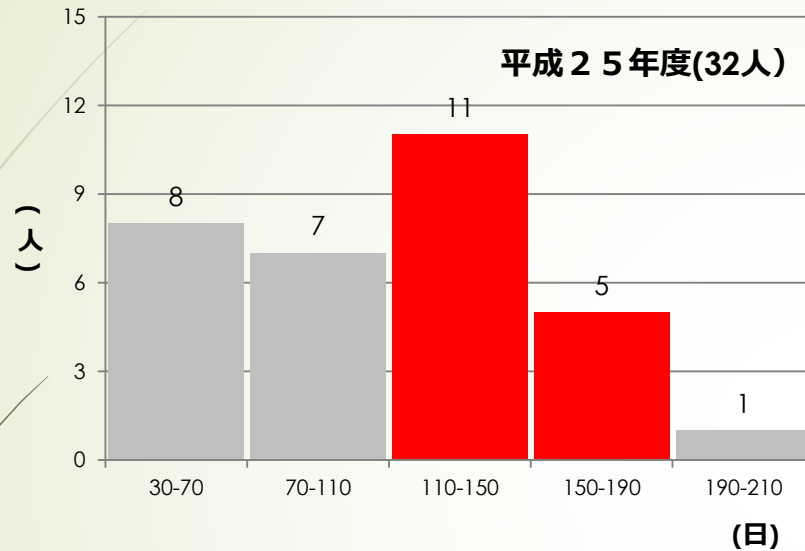
不登校には違いが存在する

- 原因による違い
- 現れ方（症状）の違い
- 欠席日数の違い



- ◆ 30日以上～70日未満
- ◆ 70日以上～110日未満
- ◆ 110日以上～150日未満
- ◆ 150日以上～190日未満
- ◆ 190日以上～210日

不登校生徒年間欠席日数度数分布：玉川中 (平成25年度～平成28年度)



不登校対策として特に職員に声掛けしていたこと
(教員の意識改革, 生徒が主役の指導, 一枚岩での対応)

ア 「生徒たちがどんな家庭環境で育っているかわかりません。登校してくるだけで素晴らしい。どんな生徒も可愛がりましょう。」

イ 生徒がピンチになっている時にこそ手を差し伸べましょう。

ウ 保護者を指導できなくても, 子どもは登校させて指導すれば変えることができる

エ 不登校のままでは指導ができない。子供に響く働き掛けを。

オ 「あそこの家は, 母親が, 父親が, おばあさんが~だから。」と言ったら負け

→それだからこそ子どもを可愛がれるのは学校しかない。

カ 生徒を迎えに行ってやってください。

(教師が迎えに行く。生徒が朝に迎えに行く など)

オ 進路が決まるまで, 面倒を見てください。

登校する日を多くさせよう！！

□ わずかな時間でも学校に登校させる

- サポートルームへの登校
- スクールカウンセラーとの面談
- 部活等のみの登校
- 夜の登校（体育館でバトミントンなど）

不登校生徒を出さないようにしよう！！

□ 休み時間も生徒と過ごす

□ 授業を楽しくする

- 校内研究の充実（積極的に授業公開）
- 学びの共同体（人間関係の構築、話し合い活動 など）
- テスト問題の出し方の工夫、夏休みの宿題 など

□ 楽しい行事をもうける

- 農業体験などの体験学習の実施
- 学年行事の充実 など

□ 不登校対応の研修会の開催

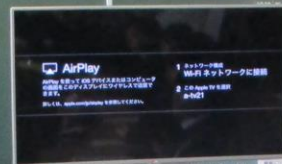
- 夏季休業中 など





7. 角の大きさを求める方法を考えてみよう。

- ・ 同位角、錯角が等しければ2直線は平行になる
- ・ 多角形の外角の和は 360°
- ・ 三角形の内角の和は 180°
- ・ 平行線にできる同位角、錯角は等しい
- ・ 内角+外角= 180°
- ・ n 角形の内角の和は $180 \times (n-2)$
- ・ 対頂角は等しい
- ・ 三角形の外角はそれととなり合わない2つの内角の和に等しい



2017/11/17

改善に向け常に意識していることは！

- 生徒に寄り添う（心は）こと
 - 常にアンテナを高く、変化に気づく
 - 組織的な対応と迅速な行動（その日のうちに）
 - ◆ 家庭との連携，保護者のケア（電話，家庭訪問，SC相談 など）
 - ◆ SSW, コラソン, けやき教室との連携（大きな効果）
 - ◆ サポートルームの活用
 - ◆ 外部機関との連携（子育て支援課，児童相談所，警察など）
 - ◆ 医療機関との連携（病院の先生と直接会って話をする）
- （不登校の原因の見立て…可能な範囲で）

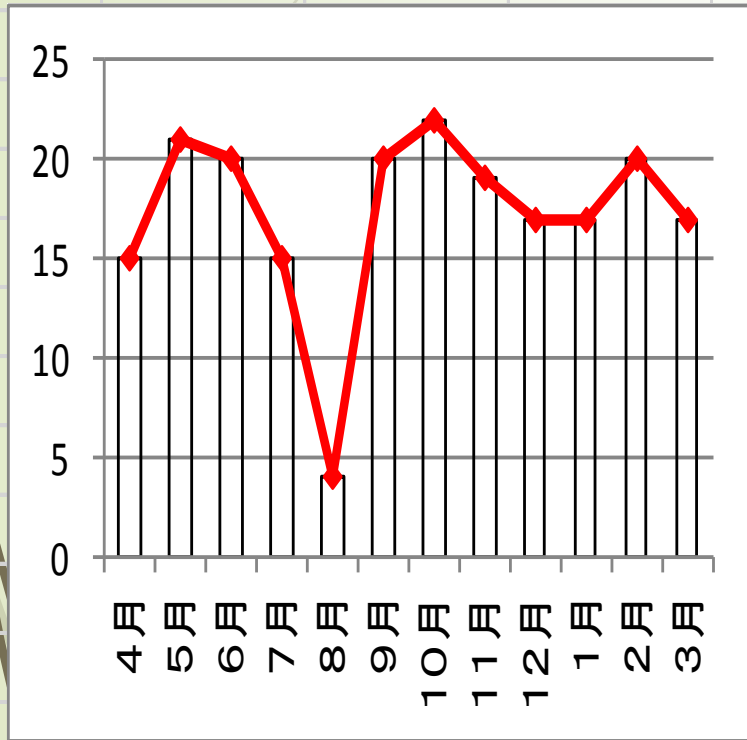
* 生徒は自分のクラス，学年，学校の子ども

◆「愛の反対は憎しみではなく，無関心なのです」

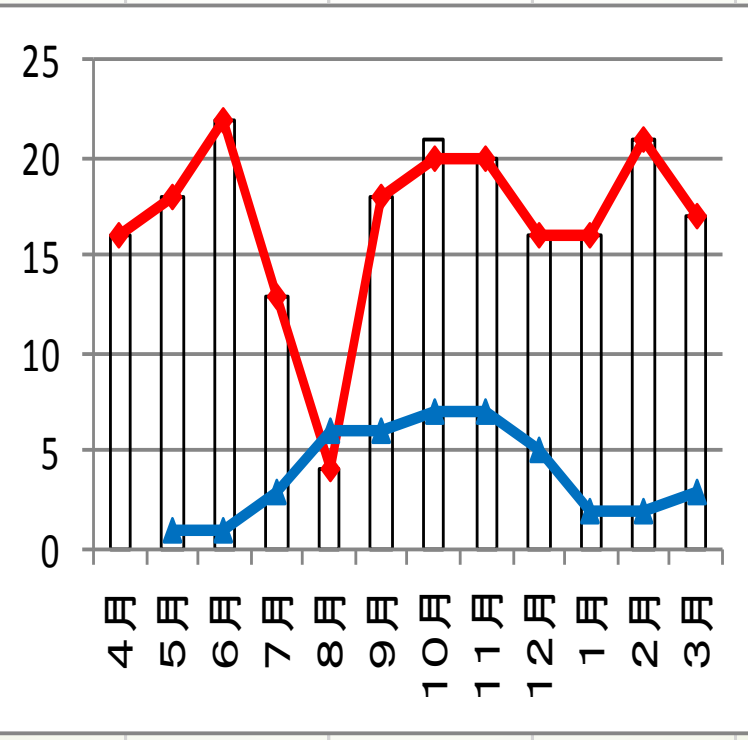
＜取扱注意＞											
不登校等対応記録							年 月 日				
年	組	番	氏 名		性別	生年月日		担任氏名			
キーパーソン等											
現在の状況	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	昨年度	1年時		
	欠席										
	出席										
	授業日数										
	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計			
	欠席										
	出席										
	授業日数										
	生徒及び保護者の状況										
アセスメント											
当面目標とする生徒の姿											
支援の手立て					【留意点】						
これまでに行った対応					【課題】						

不登校生徒欠席日数月別推移

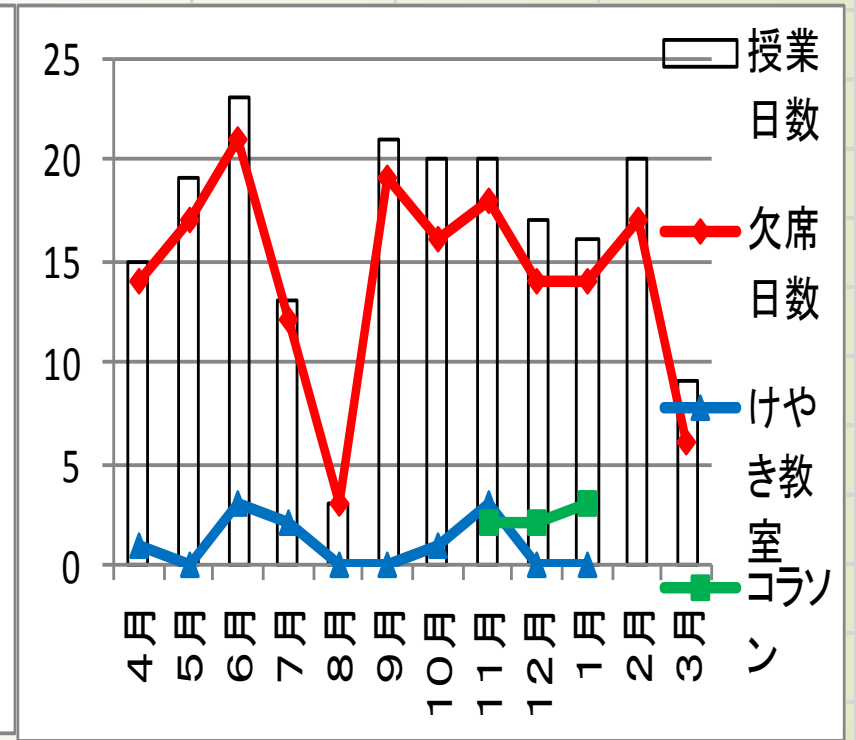
【平成26年度】



【平成27年度】



【平成28年度】



コメント記入

関係機関など

ポジティブな思考が大切

- 過去を振り返り向き原因追求型では何も変わらない、
将来どんなことをしてみたいのかを引き出す。
(志教育，進路指導の大切さ)
- 不登校にかかわることは，ほとんどのケースで全
ての人の成長を体験できる。
(生徒，保護者，教員 全ての人)